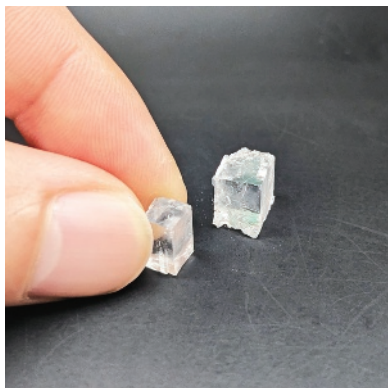


ジュニア科学クラブ 1

★★

けっしょう 結晶で探る原子の世界

この世界のどんな物質も、「原子」という小さなつぶの集まりです。原子の大きさは、だいたい1千万分の1mm！ぜったいに目で見えません。そんな原子が、たて、よこ、高さに規則正しくきっちりならんでできたものが、「結晶」です。



原子が規則正しくならんでいるため、結晶によっては、ある特定の方向にだけ割れやすい性質を持つものがあります。塩の結晶である岩塩は、垂直に割れやすい性質があります。釘とカナヅチで岩塩をうまく割って、塩のサイコロづくりに挑戦しましょう！写真は私がやってみたものです。もっと大きくて、きれいなサイコロをつくれるでしょうか？

ほかにも、天然や人工のさまざまな結晶を、顕微鏡でじっくり観察したり、結晶ならではの性質をしらべながら、目に見えない原子の世界をいっしょに探検しましょう。

京都工芸繊維大学科学・ものづくり教育普及プロジェクト“ぽっけ”

1月18日(日) 9:45 ~ 11:30

◆集合：研修室(展示場地下1階) 9:30~9:45の間に来てください

◆もちもの：会員手帳・会員バッジ、筆記用具、軍手※

※科学館でも用意します。

※最新の情報は、科学館公式ホームページ(<https://www.sci-museum.jp/>)をご覧ください。

このページはジュニア科学クラブ(小学校5・6年生を対象とした会員制)のページです。